

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎901教室
担 当 教 員	安藤 英次	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
重要な病理学的用語や代表的な疾病の病態について把握し、診療放射線技師の職務を遂行するために必要な医学的知識としての病理学を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書:カラーで学べる病理学 改定5版 渡辺照男 編集 ヌーヴェルヒロカワ						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書を事前に読んでおくこと						
《履修に当たっての留意点》						
放射線技師として病理学の知識を備えて、日常の画像診断による病気の早期発見と手術支援画像を構築してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	病理学の概要について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	病理学概説/疾病の要因と回復力/病理解剖と診断病理			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞・組織とその障害を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	細胞・組織の構造と機能/細胞障害(壊死とアポトーシス)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞・組織とその障害を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	細胞と組織の萎縮/幹細胞とiPS細胞			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	再生と修復を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	再生と再生医療			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	再生と修復を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	化生と創傷(肉芽組織)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	再生と修復を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	異物処理と肥大過程		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器障害を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	充血とうっ血、出血		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器障害と疾病を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	血液凝固と血栓症/塞栓症/虚血と梗塞		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器障害と疾病を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	浮腫/ショック/高血圧		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線技師に関わる病理を理解する。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	国試対策を含めた試験演習①		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	炎症について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	炎症のメカニズム		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	炎症について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	炎症の種類(慢性と急性)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫とアレルギーについて説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	免疫のしくみと働き/アレルギーと自己免疫		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫とアレルギーについて説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	造影剤アレルギー		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	感染症/原生微生物の種類と特徴		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	病理学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対象学年	2年次	学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎901教室
担当教員	安藤 英次	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

重要な病理学的用語や代表的な疾病の病態について把握し、診療放射線技師の職務を遂行するために必要な医学的知識としての病理学を習得する。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(100%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:カラーで学べる病理学 改定5版 渡辺照男 編集 ヌーヴェルヒロカワ

《授業外における学習方法》

指定した教科書を事前に読んでおくこと

《履修に当たっての留意点》

放射線技師として病理学の知識を備えて、日常の画像診断による病気の早期発見と手術支援画像を構築してください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標 感染症について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
	各コマにおける授業予定	感染様式・経路および潜伏期間/感染予防措置と感染防御		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標 感染症について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
	各コマにおける授業予定	放射線業での感染予防措置と感染防御		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標 病理に関する国試対策	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
	各コマにおける授業予定	国試対策を含めた試験演習②		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標 代謝異常について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
	各コマにおける授業予定	脂肪代謝と糖質代謝		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標 代謝異常について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
	各コマにおける授業予定	タンパク質代謝と生活習慣病		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	老化と老年病について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	生理的な老化と老化のしくみ		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	老化と老年病について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	老年とがん発生		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	老化と老年病について説明できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	疾病としての老化病		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	正期産児の疾病/早産児の疾病		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	先天異常について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	先天異常の原因/遺伝要因/環境要因		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	先天異常について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	先天異常の症例		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	腫瘍の分類と形態/腫瘍の発生と発育		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	悪性腫瘍の伸展と転移/腫瘍の宿主		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	腫瘍原因と発生メカニズム/腫瘍の疫学		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	生命の危機について説明できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	日本人の死因/生命の危機をもたらす損傷/バイタルサインとショック症状死の兆候		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対象学年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎901教室
担当教員	安藤 英次	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
重要な病理学的用語や代表的な疾病の病態について把握し、診療放射線技師の職務を遂行するために必要な医学的知識としての病理学を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書:カラーで学べる病理学 改定5版 渡辺照男 編集 ノーヴェルヒロカワ						
《授業外における学習方法》						
指定した教科書を事前に読んでおくこと						
《履修に当たっての留意点》						
放射線技師として病理学の知識を備えて、日常の画像診断による病気の早期発見と手術支援画像を構築してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第31回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系疾病について理解できる。	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	循環器の形態や機能と主な疾病			
第32回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	呼吸器の形態や機能			
第33回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	肺炎と肺がん			
第34回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯・口腔系疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	歯・口腔の形態や機能と主な疾病			
第35回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	消化器の形態や機能と主な疾病			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌器系疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	内分泌器の形態や機能と主な疾病		
第37回	講義形式	授業を通じての到達目標	造血器系疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	造血器の形態や機能と主な疾病		
第38回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・尿路系疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	腎と尿路の形態や機能と主な疾病		
第39回	講義形式	授業を通じての到達目標	生殖器・乳腺疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	生殖器と乳腺の形態や機能と主な疾患		
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳・神経疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	脳と神経の形態や機能と主な疾病		
第41回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	骨・関節の形態や機能		
第42回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	骨・関節の疾病		
第43回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器疾病について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	感覚器の形態と機能と主な疾病		
第44回	講義形式	授業を通じての到達目標	救急医療と病理診断について理解できる	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	救急における病理診断と画像診断		
第45回	講義形式	授業を通じての到達目標	病理学と放射線診断を理解する	教科書 他	予習、復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	国試対策を含めた試験演習③		